

第1回学校運営協議会議事録

【開催事項】

- 1 開催日時 令和4年6月8日(水) 15:00～17:00
- 2 場 所 視聴覚室
- 3 出席者 学校運営協議会委員 6名
学校職員 24名

【次第】

開会 副校長より

1 【学校運営協議会委員の紹介と委嘱】

2 【各部会】

生徒支援・外国支援部会

キャリア支援部会

授業開発環境整備部会

3 【学校運営協議会】

(1) 校長より

学校運営協議会のスタートは平成31年度からで、その機能は3つ。「校長が運営する学校業務を」

①承認する。②意見を述べる。③教職員の任用について教育委員会に意見する。本校は三課程ある学校で、抱えている課題は課程ごと異なる部分もあります。しかし、今年度設定したスクールポリシーや学校目標も三課程別々で設定をするのではなく、課程ごとの目標だけでなく、共通する目標を設定しました。

(2) 各部会から報告

【生徒支援・外国支援部会】

チューター制度、通信制の生徒対応の状況、外国につながりのある生徒の登校状況や困り感、いじめアンケート、地域連携によるこころサポート事業についてご質問があり、お答えしました。

また、今年度は授業のマナー向上に力を入れており、この点を評価し、ぜひ結果を出してもらいたいとのこと。さらに、多様な生徒が在籍しているため、その対応は支援のみに偏るのではなく、社会の一員として・資源になるべく、人材として育成して欲しいと意見をもらいました。

【キャリア支援部会】

インターンシップの参加状況、予約奨学金(進学)、進路の情報提供方法についてご質問があり、お答えしました。

インターンシップは定時制を中心に参加しており、他課程でも積極的に参加するような工夫をしてもらいたいとのこと。アルバイトをしている生徒が多く、そこで満足してしまっている状況。

予約奨学金は申請方法が複雑なため、職員が勉強し、理解する必要がある。その上で生徒・保護者等に説明をできるようにしたい。

進路情報では、ネット環境が整備されており、その充実を図っていきたい。

【授業開発環境整備部会】

令和4年度1人1台端末における授業の進め方、教科内研修、教員の授業スキルアップについてご質問があり、お答えしました。

端末については、費用や規格スペックを、教科内研修やスキルアップでは、各課程の内容を説明し、

授業互換週間や生徒による授業評価アンケートをどのように活かしていくかを、実施している取組について困っていることを話し合いました。

活動計画(ICT、具体的な取組)通りに実施し、成果を挙げてもらいたい。

(3) 指導助言

【委員】 コロナ禍で生徒はコミュニケーションの機会が減った。ICTの活用を推進している状況で、生徒はSNSを通じたトラブルが起きていると様々な場所で耳にするが、情報リテラシー教育等、どのような取組をしているか。

【職員】 情報教育の講演会を毎年実施。また、定時制では年次集会を週1回実施しているため、問題が起きる前に注意等を行う機会を作ることで即時対応している。

【委員】 三課程で一緒に動いていることがよくわかる。様々な部分で共通したものを作成し、情報共有がされているため、非常に難しいことを実施していることが想像される。しかし、職員間の垣根が低く、三課程の授業互観週間や防災訓練もぜひ挑戦してもらいたい。

部会の中での話題で、通信制の授業と一緒に学ぶ上で障害のある生徒への教材について質問を受けました。これは生徒支援部会とも関わるため、手を取り合って議論してもらい、多様な生徒の対応を丁寧に行ってもらいたい。

スクールポリシーの中でもグラディエーションポリシーはとても大事で、その基盤になっているのが、教職員1人1人の学びの姿勢である。時代の流れに対応するべく、教職員が学び続けることは必ず生徒のためになっている。

(4) 今後の予定

第2回学校運営協議会：10月13日(中間監査)

第3回学校運営協議会：11月11日(授業参観・協議)

第4回学校運営協議会：令和5年2月25日(最終評価)